

記入例とご注意

※申請書は、10年用と5年用がありますが、18歳未満の方は5年用に限ります。

申請書は機械で読み取りますので、指定の枠内に黒又は青の濃いインクのボールペン、万年筆等（文字つぶれや裏写りが出してしまうサインペン、消せるインクのボールペンは不可）で記入し、折り曲げたり汚したりしないでください。記入ミスをした場合は、二本線で消して訂正してください。（修正液不可）ただし、「所持人自署欄」の訂正はできません。

写真と所持人自署はそのままパスポートに転写されます。

（書き方は5年用も10年用も同じです。）

所持人自署
必ず申請者本人が署名(サイン)してください。(小学生以上の方)
なぞり書きや書き直した署名かすれた文字や枠からはみ出した署名は受付できません。(所持人の自署の例)
漢字で書く

後藤 花子

ローマ字で書く

Hanako Goto

漢字が困難な場合はひらがなでも可

ごとうはなこ

代理記名について
申請者が未就学の乳幼児等で本人が署名できない場合はその親権者が、代理記名をすることもできます。その場合、点線から上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線から下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係をお書きください。※障害がある等、署名が困難な場合は事前に窓口へご相談ください。
(代理記名の例)

後藤 花子
後藤 良子(母)代筆

ローマ字で書く

Hanako Goto
by: Y. Goto (Mother)

本籍地を番地まで戸籍どおり
かい書で正確に記入してください。

旅券番号等分からない場合は
窓口にお尋ねください。

住民票どりの住所を記入し
てください。電話番号等は連絡
がとれるところを複数記入
してください。

渡航中に連絡がとれるところ
を記入してください。

よく読まれて、必ずいずれか
に✓をつけてください。
「はい」に該当される方は、
事前に窓口へご相談ください。
☎(095)895-2121

一般旅券発給申請書 5年用

新規・切替 ^{18歳未満の申請者又は18歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用}

受理年月日	記入しないでください	受理番号			
有効期間	<input checked="" type="checkbox"/> 子供	発行年月日	交付年月日	旅券番号	

写真

写真は貼らずにお持ちください
注意
1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦45mm×横35mm
(ふちなし。頭は頭頂から
顎までが34mm±2mm)
*貼付した写真は旅券に転写され
ます

氏名

ヨミカタ(カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に、「カ」「ハ」等と記入してください。)

姓(戸籍に記載のとおり、かい書体で記入してください) 名

後藤 花子

姓 名

姓 GOTO 名 HANAKO

ヘボン式ローマ字
活字体大文字で記入してください。
(枠が足りない場合は
裏面に記入してください)

所持人自署
(この署名は旅券にそのまま転写されます)

後藤 花子

(枠からはみ出さないように署名してください)

所持人自署については申請者本人が署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。
その場合には、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。
(例えば、by A. YAMADA (Mother) や by A. YAMADA (Father) など)

性別 男 女

生年月日 170414 (年月日が1桁の場合は十の位に0を記入)

本籍 (都道府県名を左詰めで記入してください) (市区郡以下を記入してください)

長崎県 長崎市江戸町2番

※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。 あり ない

もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。

旅券番号 AB1234567 発行年月日 西暦で記入 20160313

最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。 GOTO

この申請書を提出する日の年齢 18歳以上の場合は、下欄の()内に「5」と必ず記入してください。
満(17)歳 私は有効期間が()年の一般旅券の発給を希望します。

現住所 (住民票に記載の住所)

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号

電話 095 (000)△△△△

携帯 090 △△△△XXXX

Eメール goto@XXXX.ne.jp

その他勤務先など日中の連絡先 電話 ()

日本国内の緊急連絡先

住所 長崎市尾上町3番1号

氏名 後藤 良子 申請者との関係 母 電話 090 (0)X0X0X0X

※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。(本人又は法定代理人が記入してください。)

刑罰

1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 はい いいえ

2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。 はい いいえ

3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。 はい いいえ

4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ

5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ

6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 はい いいえ

現在外国の国籍を有していますか。
(※該当する枠内に✓印を記入してください)

はい いいえ

「はい」の場合
どの国の国籍ですか。 _____
取得年月日 _____年____月____日
どのような方法で取得しましたか。
外国籍の父又は母の子として出生
外国での出生
外国人との婚姻又は養子縁組
帰化申請又は国籍取得届出

※ヘボン式ローマ字では、次のように記載されます。

し SHI ふ FU しゅ SHU ちゅ CHU じゅ JU
ち CHI じ・ぢ JI しょ SHO ちょ CHO じょ JO
つ TSU しゃ SHA ちゃ CHA じゃ JA りょ RYO

撥音: B、M、Pの前はNの代わりにMをおく 例 NAMBA (なんば) HOMMA (ほんま)
促音: 子音を重ねる 例 HATTORI (はっとり) NITTA (にった)
長音: 原則記入しない 例 OTA (おおた) YOKO (ようこ) YUKO (ゆうこ)

・氏名表記について、長音や外国式表記等、ヘボン式ローマ字と異なる氏名表記又は旧姓等の別名併記を希望される場合は、事前にお問い合わせください。(表記できない場合があります。)
・パスポートの氏名表記(綴り)は、切替・有効期間満了後の新規申請時に変更できませんのでご注意ください。
・ご家族の姓の表記については、綴りを同一にする必要があります。

パスポートにヘボン式ローマ字と異なる氏名表記を希望される場合は、この欄に希望する氏名表記を記入してください。

提出する日付を記入してください。

申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人(親権者、後見人)の署名が必要です。なお、署名は戸籍どおりにかい書体で記入して下さい。法定代理人が遠隔地在住等の理由により署名が困難な場合は、同意書を添付してください。(様式は窓口へお尋ねください。)

出発予定日 令和○年○月○日 ※主要渡航先での滞在期間 3ヶ月未満 3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的(具体的に)
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国名 _____ コード _____

旅券面の氏名表記(申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください(姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例: GAIMU(TANAKA))

(姓) _____
最大31字まで(別名を含む)

(名) _____
最大31字まで(別名を含む)

注: 旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字(別名併記を除く)までです。記号(・~など)や、数字(ⅡⅢなど)等は記入できません。但し、別名併記の()は記入可。

外務大臣 令和○年○月△△日
大使 総領事 殿

法定代理人(親権者、後見人など)署名
後藤 良子

(申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であっても、法定代理人でない者が記入する場合には、その者の氏名も記入してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

代理人が提出する場合、必ずこの欄も記入してください。

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し上げます。

申請者記入
令和○年○月△△日
引受人氏名 長崎太郎 申請者との関係 祖父
引受人住所 長崎市万才町3-17

引受人記入
私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
令和○年○月△△日 連絡先電話番号 095(000)0000
生年月日 明治・大正(昭和)・平成・令和30年○月○日

注意事項
1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

《代理提出の申出書》
必ず申請者が全ての欄に記入(自筆)してください。法定代理人が申請者に代わって提出する場合は、記入の必要はありません。

必ず代理人(引受人)が連絡先電話番号等を記入してください。代理人のご本人確認書類も提示してください。